

## 兵庫：県向け請願署名を県へ提出

2019年12月4日

# F 兵庫私教連 FAX NEWS

〒650-0011  
神戸市中央区下山手通7丁目11-16 協英ビル205号  
兵庫県私立学校教職員組合連合(兵庫私教連)  
Tel 078-341-3904 Fax 078-371-4934  
E-mail h-skr@bfletsm.bforth.com

岩手と同日の12月3日、兵庫でも県向け請願署名を県議会へ提出しました。

# 県議会に署名提出

教育署名公私合わせて

# 89,032 筆



12月3日(火)、公立の署名と合わせた「教育署名」として、兵庫県議会に私学助成増額の請願署名を提出しました。

内訳は、私学68,121筆、公立20,911筆でした。

## ご協力ありがとうございました。

紹介議員は きだ結議員(日本共産党)と丸尾牧議員(無所属)の2名でした。

来年4月から国の高等学校等就学支援金制度が大幅に拡充され、590万円未満世帯まで、私立高校の平均授業料相当額が補助される見通しです。これにより、約7億円で賅っている兵庫県の就学支援金制度は、約4100万円で現行制度を賅えることが出来ます。

このため、今年度の県議会では、会派を問わず現状の県独自予算を減額せず、学費負担が軽減されるよう私学助成の拡充を訴える質問・意見が多くあったので、紹介議員も複数の会派から期待されましたが、兵庫県議会では国とは違って、会派の壁は大きなものとなっています。

また、署名数は、残念ながら昨年度(79,025筆)を大きく下回りましたが、兵庫私教連加盟校の神港学園・神戸弘陵・神戸常盤女子、未加盟校の三田松聖・六甲学院・神戸女学院・甲南女子では昨年度を超える署名数となっています。中でも前年比148.51%の神戸弘陵の奮闘は、四者(生徒・保護者・教職員・学園)一丸となつての取り組みの成果です。

## 国向け署名は、来年1月いっぱいの取り組みを

今週末12月6日(金)は、「学費の公私間格差・自治体間格差是正を求める院内集会」と中央要請行動及び教育全国署名集約集会等の国会請願に関する一連の行動日です。

兵庫からは教職員7名、父母3名が上京し、各種集会に参加したり、兵庫県選出の国会議員を訪問し、来年2月の国会請願に向けて、請願署名の紹介議員取り付けを行います。

そこで国向け署名は、引き続き、来年1月いっぱいの取り組みで、  
少なくとも昨年度を上回るように、各学園のご協力をお願いします。

昨年、国提出署名81,482筆まであと **13,361** 筆です。

## 今一度 ご協力をお願いします。

## 全国の調査結果発表 読売新聞で報道

11/28文科省記者会で発表した  
全国の調査結果が12/13読売  
新聞の教育欄に掲載されました。

2019年12月13日  
読売新聞朝刊

### 学費滞納の私立高校生0.87%

経済的な理由で学費を3か月以上滞納している私立高校生の割合は今年9月末時点で0.87%だったとする調査結果を、全国私立学校教職員組合連合がまとめた。4年連続で1%を下回り、調査を始めた1998年以降、この時期では最も低かった。

調査では、全国の全日制私立高校の21%にあたる30都道府県273校(生徒23万2565人)から回答を得た。学費滞納が3か月以上の生徒は204校の2019人で、全体の0.87%(前年同期比0.01ポイント減)。6か月以上の滞納は111校の631人だった。